

# マテリアリティとSDGs

コスモエネルギーグループでは、「再投資可能な収益力の確保」「将来に向けた成長ドライバーの強化」「財務体質の健全化」「グループ経営基盤の強化」を第6次連結中期経営計画の基本方針とし、「グループの経営基盤の強化」のためCSR経営の推進を掲げております。

グループ全体で統合的、効率的にCSR経営を進めるために、安全、リスク管理、人権、環境等のCSR活動及び内部統制を担う委員会組織を設置するとともに「連結中期CSR計画」を策定し、ESG(環境施策・人権と社会貢献・安全とガバナンス)の観点からKPIを設定しております。

KPI達成に向けて、各委員会において中長期及び単年度の計画(Plan)を立て、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)のPDCAサイクルを回しCSR活動の継続的な改善・向上を図りSDGsの実現をめざしてまいります。

## マテリアリティ(重要課題)

### 再投資可能な収益力の確保

- 安全安定操業体制の磐石化
- IMO規制に先行し対応
- カーライフ事業の強化
- 石油化学とのシナジー実現
- ヘイル油田投資の確実な回収

### 将来に向けた成長ドライバーの強化

- 石油化学の競争力強化と製品拡充
- 洋上風力発電サイトへの早期進出
- 国内／海外(アジア・アブダビ)における次代の成長を担う事業の発掘

### 財務体質の健全化

- 収益を基盤とした自己資本の充実
- キャッシュマネジメントの強化
- 長期的な環境を見据え投資を厳選

### グループ経営基盤の強化

- CSR経営の推進 ▶ 連結中期CSR計画
  - 環境施策の推進
  - 人権・社会貢献施策の充実
  - 安全施策の徹底
  - ガバナンス体制の強化

- 働き方改革・業務改革による生産性向上
  - ダイバーシティの促進
  - RPA<sup>\*</sup>・AI活用による徹底的な業務効率化

※ Robotic Process Automation: ロボットによる業務自動化

